

豊北PTAだより

# めぶぎ

平成21年2月28日発行  
第49号

発行・編集  
愛知県立豊田北高等学校  
PTA広報委員会

〒471-0016  
豊田市千石町2丁目100の1  
TEL <0565> 80-5111~2

### 無限の可能性を信じて

PTA会長 飯田 正典



第28回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

この三年間、早朝から、また休日返上で勉強、部活動にと日々努力を続ける皆さんの姿に深く感銘を受けました。いよいよ旅立ちの時です。厳しい社会環境の中、これからの生活は自立への最終ステップになります。夢の実現に向け、自分の無限の可能性を信じ、不屈の精神を持って努力を続けて下さい。皆さんのこれからの人生が希望に満ち、健康で幸せな日々であることを心から願っています。

今年のPTA活動は通常の活動に加え、全国高P連の愛知大会、創立30周年記念事業と充実した1年でした。PTA会員の皆様の絶大なるご協力のお陰と心から感謝申し上げます。

有難うございました。

### 今ありてこそ

— 一年を回顧して

校長 川合 政仁



「過去の自分を知りたければ、現在の自分をみればよく、未来の自分を見なければ、現在の自分を知ればこと足りる」。これは、若き私が、自らへの「戒め」として創作したもの。一年を反省するは、今の自分から出発し、再度自分に戻ることである。「あるは、今日この時ばかりなり」。「今が一番若い」。「すべての体験が、その人にとっては、初めての体験である」ともいう。これらが「腹に落ちて」真の知識となれば心強い。「一度もある人生」では、「自らに、とことん係わっていく」ことが大切。過去は、断じて「悲しくうたうもの」ではないし、未来も決して「夢見るだけ」のものでもない。今ありてこそ、過去も未来さえも、存在が許される。その今、心新たに、心の充実を確認したい。

### PTA全国大会



8月21日から23日にかけて、PTA全国大会に参加して参りました。今回は地元愛知県での開催とあって、会長や先生方を中心に分科会運営など、大会の成功に大きく貢献されました。また北高PTAとして従来活動が評価され、文部科学大臣から栄えある表彰を受けました。



### 生徒サポート委員会 委員長 鈴木貴恵

今年度は4回の「地域防犯声かけ運動」を行いました。下校時に実施した活動の中で、生徒たちからの「さようなら。」のあいさつは嬉しく、微笑ましく感じました。この活動を続けることで、生徒・家庭、地域の防犯意識が高まり、北高生が安心して安全に通学できることを願います。



### 1年を振り返って



虎の尾桜



### 環境整備委員会

委員長 斉藤友子

委員会の名の通り「北高の環境を整備」しなくてはいけない役目だったのですが、残念ながら今年度より年一回のクリーン活動になり十分な事ができませんでした。その分、学校行事や他の委員会の活動には全員一丸となり積極的に参加して参りました。ありがとうございました。



### 進路サポート委員会

委員長 中野欽次

昨年の世相は一文字で『変』何事も不変という訳にはいきません。特に心も体も柔軟な北高生諸君！変化を恐れてはイケマセン！行動です！まだSwitchiの入っていない人は駄目！今こそ自分の気持ちにON！夢は見続ける事で近づき叶います。

流れはCHANGE……Yes, We Can!



### 広報委員会

委員長 桜井久子

広報委員でよかったと思える事がありました。腕章を付けている事をいい事に、体育祭等では子供たちの間に紛れ、写真を撮り、ピチピチ元気な笑顔の中に昔の私が居たりして…。この気持ちわかります？疲れなんか飛んでいっちゃうんですから。



### 体育委員会

委員長 磯松明子

本年度は30周年事業等も重なり11月にソフトミニバレーボール大会を開催しました。PTA役員の皆様、先生方、役員OBの方々104名のご参加を頂き笑い声、声援の絶えない良い交流ができた事を感謝いたします。今後も会員の皆様方の親睦が図れる様頑張ってまいります。





- 部活動対外試合結果**
- 全国大会出場**
- ☆柔道 男子 腕手付クオドルプル 西・前田・梅本・竹川・安野 (出場)
  - ☆水泳 男子 自由形 河原(50m・100m) 出場
  - ☆柔道 女子 シングルスカル 河野(準々決勝進出)
  - ☆水泳 女子 シングルスカル 河野(準々決勝進出)
  - ☆水泳 女子 舵手付クオドルプル 伴・井口・杉本・鈴木・中根 (決勝進出)
  - ☆水泳 男子 自由形 50m 河原 (3位)
  - 100m 河原 (4位)
  - ☆陸上 男子 砲丸投げ 小坂 (9位)
  - 円盤投げ 小坂 (10位)
  - ☆ソフトテニス 男子 団体戦 ベスト8 第8位
  - ☆弓道 女子 団体
  - ☆吹奏楽部
  - ☆囲碁 個人戦 満岡 (4位) 金賞
  - ☆野球部
  - ☆ソフトテニス 男子 団体戦 県大会出場
  - 女子 個人戦 近藤・小野田組、大寺・二村組、中山・森本組 県大会出場
  - ☆陸上 男子 110mH 吉村(東海大会5位)
  - 走幅跳 鈴木(県大会8位)
  - 女子 110m・200m 熊谷(東海大会準決勝進出)
  - ☆水泳 男子 自由形 200m 地引(県大会5位)
  - 女子 自由形 100m 月足(県大会3位)
  - 女子 自由形 400m 佐々木(県大会7位)
  - ☆ボート 男子 ダブルスカル 高井・塚本(中部高校大会選抜大会出場)
- 東海大会出場**
- ☆ボート 男子 砲丸投げ 小坂 (9位)
  - 円盤投げ 小坂 (10位)
  - ☆ソフトテニス 男子 団体戦 県大会出場
  - 女子 個人戦 佐藤・吉田組 県大会出場
  - ☆陸上 男子 110mH 吉村(東海大会5位)
  - 走幅跳 鈴木(県大会8位)
  - 女子 110m・200m 熊谷(東海大会準決勝進出)
  - ☆水泳 男子 自由形 200m 地引(県大会5位)
  - 女子 自由形 100m 月足(県大会3位)
  - 女子 自由形 400m 佐々木(県大会7位)
  - ☆ボート 男子 ダブルスカル 高井・塚本(中部高校大会選抜大会出場)
- 県大会出場**
- ☆陸上 男子 砲丸投げ 小坂 (9位)
  - 円盤投げ 小坂 (10位)
  - ☆ソフトテニス 男子 団体戦 県大会出場
  - 女子 個人戦 佐藤・吉田組 県大会出場
  - ☆陸上 男子 110mH 吉村(東海大会5位)
  - 走幅跳 鈴木(県大会8位)
  - 女子 110m・200m 熊谷(東海大会準決勝進出)
  - ☆水泳 男子 自由形 200m 地引(県大会5位)
  - 女子 自由形 100m 月足(県大会3位)
  - 女子 自由形 400m 佐々木(県大会7位)
  - ☆ボート 男子 ダブルスカル 高井・塚本(中部高校大会選抜大会出場)



ボート部



男子ソフトテニス部

種目別順位

	ソフト	バレー男	バレー女	バドミントン男	バドミントン女	卓球男	卓球女
優勝	2年8組	2年5組	3年3組	3年6組	2年3組	3年3組	2年2組
準優勝	2年6組	2年6組	2年3組	2年8組	3年3組	1年8組	3年1組
3位	2年7組	1年8組	1年3組	1年4組	3年7組	1年5組	2年5組

総合優勝

優勝	3年3組	4位	2年6組
2位	2年3組	5位	3年7組
3位	2年8組	6位	1年8組 2年5組

球技大会成績

創立30周年記念式典

10月11日(土) 豊田市民文化会館

メインテーマ 「而立」



実行委員長 村山 雄司  
凛とした厳粛な空気が漂う式典、心に刻まれた記念公演、幻想の親子展。「実にすばらしい30周年だった！」と来賓の皆様はじめ各方面から多くのお褒めの言葉を頂いております。お力添えを賜りましたすべての皆様に心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



スローガン優秀作品 小坂 祐司  
30周年記念式典は、想像していたよりもすばらしいもので、先生方がはりきっていた理由がよく分かりました。その式典のスローガンに自分の考えたものが選ばれたことは高校生活の最高の思い出です。

生徒会長 坂之上真実  
会場で多くのお客様の前に立った時大変緊張しました。無事式が終わった時は、ほっとしましたが、改めて責任の重さを感じました。「北高生として充実した生活を送っていかなければ」と思いました。

シンボルマーク優秀作品 吉川由季子  
まさかこんな大舞台に立つことになるとは、というのが素直な感想でした。演劇部をやっている経験できないような舞台に立つことで、豊田北高30周年の大きさと同時に、礼の仕方まで学ぶことができました。



創立30周年記念式典を終えて  
講演会花束贈呈 松下智華  
名古屋大学総長をされている平野さんに花束を贈呈した時、平野さんが「頑張ってね」と優しく笑顔で握手して下さいました。それが深く印象に残っています。すばらしい式典に参加できて北高生で本当によかったです。



美術部 石村 祥一  
今回の創立30周年式典にあたって僕たち芸術部は作品展示をさせて頂きました。展示の作業は思ったよりも時間がかかり大変でしたが、多くの方に僕たちの作品を見て頂くことができ、嬉しく思っています。



名古屋大学総長 平野眞一氏  
「人・地球の絆をひもとくことを考える」

吹奏楽部 田中 志帆  
今回、たくさんのOG、OBの先輩方が一緒に演奏してください、とても楽しいステージになりました。30年間の伝統を受け継ぎながら、50年、100年と続く部活動となるよう、頑張っていきたいと思えます。



華道部 新家ゆきの  
四季折々の花を多くの方に見ていただくという一輪一輪、丁寧に生けました。いつもの作法室とは違った舞台上で生ける良い経験、そして良い思い出になりました。



受付 木村 英里  
私は創立30周年記念式典で受付をやりました。事前にやり方を確認しましたが、すごく緊張していました。でも最後まで他の受付の人達と協力して笑顔で対応できました。

書道部 崔 浩大  
創立30周年という節目にあたり、「而立」を出品しました。作品を書く時、「而立」という言葉の意味、その言葉の持つ力を意識して書きました。今後も式典をきっかけとし、更に励みたいと思えます。

良い経験  
受付 平田 彩花  
受付の仕事は、言葉を覚えたり、前日の準備をしたりと、思っていたより忙しかったです。だけど当日来賓の方にお褒めの言葉を頂いたり、他のクラスの子とも関わることができて、とても良い経験になりました。

